



# 2024年度業務部ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館

電話番号 NTT06-6358-1190 (FAX)06-6353-7849

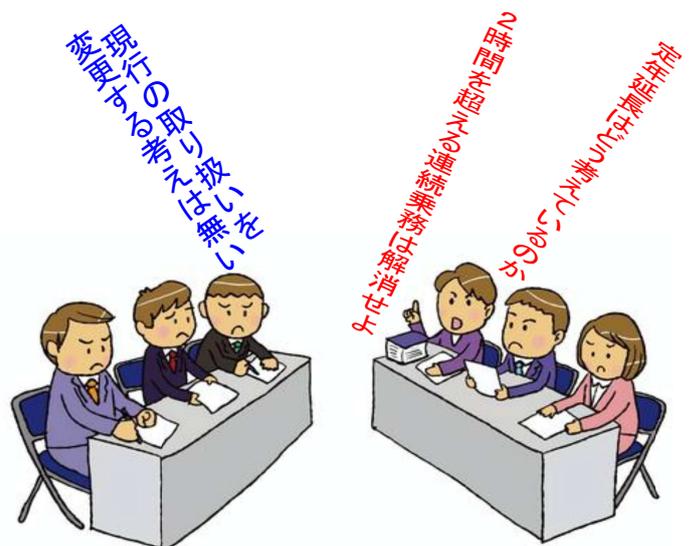
第2号 2024年8月27日

## 交渉にあたり西日本会社より 冒頭の挨拶を受ける

貴組合には、平素より、当社の多岐にわたる施策にご理解、ご協力いただいていることに改めて感謝申し上げます。まずは、本年のお盆輸送においては、過去に例を見ない酷暑の中、「南海トラフ地震の臨時情報」への対応や台風7号への対応もあり、心身共に大変な負担がかかったと思うが、組合員の皆様の献身的な取り組みによって、大きなトラブルなく安全安定輸送を完遂いただいたことに対して心から感謝申し上げます。

本日以降、「労働協約改訂」に向けた議論を進めてまいりたい。現在の経営状況については、先月末に第1四半期決算を発表したところであるが、北陸新幹線の敦賀延伸効果やインバウンドの増加などにより、4期連続の増収増益という結果であった。しかしながら、運輸収入は昨年度の3Q・4Qよりも低い水準となっており、山陽新幹線や関西・中京から北陸間のご利用は想定を下回る状況となっている。また、依然として国際情勢や経済情勢は不透明であり、予断を許さない状況にある。今後もこうした動向を注視しながら、引き続き安全を大前提に、更なる需要の創出と構造改革に取り組んでいく必要があると認識している。

協約改訂交渉にあたり、組合員の皆さんの声を集約した貴側の申し入れについては、会社として真摯に受け止めている。一方で、依然先行きが不透明である状況を踏まえると、慎重に検討を進めていく必要があると考えている。また、現在の当社の諸制度は、貴側との長年にわたる議論と改善の積み重ねにより、世の中と比較しても、遜色のないレベル、あるいはそれを上回るレベルまで到達してきており、それが働きがいの向上や離職防止にも繋がっているものと認識している。昨年度の協約改訂においても、貴側との議論を通じて、ダイバーシティの推進や多様な社員が活躍できる基盤整備を主眼とした様々な制度改正を実施したところである。こうしたこれまでの議論の到達点や成果を相互に共有しつつ、会社を取り巻く状況を踏まえたうえで、今回も真摯かつ誠実に議論を進めてまいりたい。貴組合の協力のもと、健全で安定した労使関係の構築、さらには社員とその家族の皆様の幸福の増進に向けて、建設的な議論を行ない、円満な解決を図ってまいりたいと考えているので、よろしく願い申し上げます。



**働きやすい職場にする為に  
国労に加入し共に声をあげよう**